

Cisco HyperFlex HX225c Edge M6 ノード

エッジ コンピューティング向けの大容量ストレージ

2022 年 5 月

Contents

エッジ環境向けのシンプルさ	3
Cisco HyperFlex HX225c Edge M6 ノード	3
機能と利点	4
製品仕様	5
発注情報	8
Cisco ユニファイド コンピューティング サービス	8
シスコの環境維持への取り組み	8
Cisco Capital	8
購入のご相談	8
詳細情報	8
マニュアルの変更履歴	9

充実したデジタル化の効果・活用を実現するには、常時利用可能な高性能のコンピューティングが、ユーザの近く（ローカル）に必要です。小売、金融、教育、医療、輸送、製造部門やリモートおよび地方拠点では、ネットワーク先端（ユーザ）に近いエッジ環境にコンピューティングを配置しようとしています。Cisco HyperFlex™ HX225c Edge M6 ノードは、Cisco HyperFlex System の堅牢な機能セットをエッジ環境に提供し、大容量のストレージとクラウド管理を小さな設置面積で実現します。

エッジ環境向けのシンプルさ

エンタープライズアプリケーションが一元化されたデータセンターやクラウドに移行されるにつれ、インターネットエッジはユーザーデバイスや、リモートや分散拠点のような組織のタッチポイントに近づいています。Cisco HyperFlex HX225c Edge M6 ノードは、統合リソースプールを備えた統合型クラスタとして展開でき、迅速なプロビジョニング、適応、拡張、管理によって、リモートオフィスおよびブランチオフィス（ROBO）の効率的な運用を可能にします。物理的には、ソリューションは、シスコまたはサードパーティのギガビットまたは 10 ギガビットイーサネットスイッチを使用する、2、3、または 4 つのエッジ固有ノードのセットとして導入され、リモートオフィス環境およびブランチオフィス環境での展開で最大限の柔軟性を実現します（図 1）。すべてのノードで AMD EPYC™ CPU と次世代 DDR4 メモリを使用します。

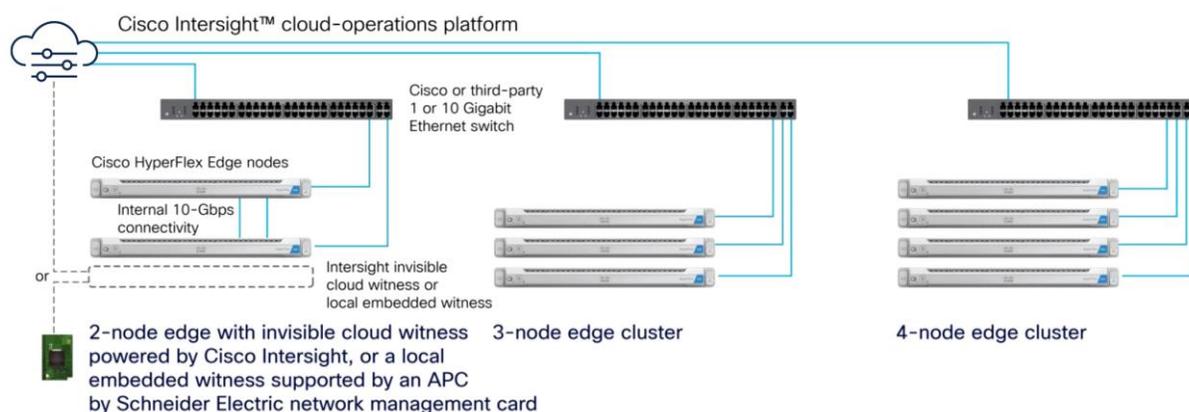


図 1. Cisco HyperFlex Edge は、リモートオフィスとブランチオフィスの場所に、事前に統合されたコンパクトなクラスタを提供します。

Cisco HyperFlex HX225c Edge M6 ノード

Cisco HyperFlex HX225c Edge M6 ノードは、ネットワークエッジに大きなストレージ容量を提供します。これらのノードは、1 ラックユニット（1RU）シャーシのハイブリッドおよびオールフラッシュストレージで使用できます。すべての Cisco HyperFlex Edge システムと同じく、導入と管理は容易です。これらのプラットフォームは、エッジロケーションや中小企業に大きなストレージ容量を提供します。ソリューションは、Cisco Intersight® クラウド運用プラットフォームによって管理され、一貫したポリシーベースの適用を実現し、分散拠点やリモートサイトで増大する要件に対応し、ネットワークエッジで新しい IoT およびインテリジェントサービスを実現します。

機能と利点

表 1. Cisco HyperFlex HX225c Edge M6 ノードの機能と利点。

機能	利点
メモリ	<ul style="list-style-type: none"> 32 基の DIMM スロット (CPU ソケットあたり 16 枚の DIMM)、3200 MHZ DDR4 最大 4 TB の容量
AMD EPYC プロセッサ	<ul style="list-style-type: none"> 第 3 世代 AMD EPYC CPU 1 個または 2 個
ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> 既存のエッジ ロケーションへの展開が容易 既存のラックトップ型 1 ギガビット イーサネットまたは 10/25 ギガビット イーサネット スイッチング ネットワークを使用したクラスタ通信 シングルおよびデュアルスイッチ構成のサポート
拡張	<p>背面 PCIe ライザー</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 ~ 3 個のハーフハイト PCIe ライザー、または 1 ~ 2 個のフルハイト PCIe ライザー <p>サーバには、次のいずれかの内部スロットがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> SAS/SATA ドライブを制御する Cisco 12G SAS パススルー HBA NVMe ドライブは CPU から直接制御されます。 UCS C225 M6 サーバには 1 つの 1 GbE 管理ポートがあります。モジュール型 LAN On Motherboard (mLOM) /Open Compute Project (OCP) 3.0 モジュールは、最大 2 つの 100 GbE ポートを提供します。シャーシ前面のコネクタは KVM 機能を提供します。
仮想化への最適化	<ul style="list-style-type: none"> Cisco UCS C225 M6 サーバは、スタンドアロンまたは Cisco Unified Computing System の一部のいずれかとして使用できます。Cisco Unified Computing System は、コンピューティング、ネットワーク、管理、仮想化、およびストレージアクセスが統合されたアーキテクチャであり、ベアメタル環境と仮想化環境両方におけるエンドツーエンドのサーバの可視化、管理、制御を可能にします。
クラウドベースの管理	<p>Cisco Intersight は、オンプレミスのデータセンター、エッジサイト、およびパブリッククラウド全体の運用を簡素化します。</p> <ul style="list-style-type: none"> アプリケーションとインフラストラクチャをつなぐ Software-as-a-Service プラットフォームを使用する 展開場所に関係なく、クラスタへの即時アクセスを実現 ベアメタルサーバ、ハイパーバイザ、Kubernetes、サーバレスおよびアプリケーションコンポーネント間の可視性と管理を関連付けます。 必要な規模と速度に到達するための人工知能による運用の変革 ライフサイクルワークフローを自動化することで、コラボレーションとスマートで迅速な作業を実現 サードパーティのプラットフォームやツールとネイティブに統合する拡張可能なオープン機能により、コンプライアンスとガバナンスをサポート 容量の拡張が必要な時期を決定する推奨エンジンで、差し迫った問題にプロアクティブに対応 <p>その他の管理機能には次のようなものがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> オプションの自動設定用インストール ウィザード VMware vSphere プラグインのサポート Cisco HyperFlex Connect インターフェイスを介した、HTML 5 プレゼンテーション層でのサポート。デスクトップコンピュータ、ラップトップコンピュータ、モバイル デバイスからアクセス可能
ストレージ	<ul style="list-style-type: none"> 最大 10 台の SAS/SATA/NVMe ドライブ (最大 4 台のドライブを NVMe にできます)

機能	利点
エンタープライズデータ保護	<ul style="list-style-type: none"> ポインタベースの高速なスナップショット機能 iSCSI LUN のネイティブ スナップショット (スナップショット操作のコンシステンシ グループ、即時スナップショット作成、スナップショット作成およびサードパーティ バックアップ用の RESTful API を含む) 電子医療記録およびデータベース用の MEDITECH BridgeHead とのスナップショット統合 ほぼ瞬時のクローニング 常時アクティブなインラインの重複排除と圧縮 ディザスタリカバリ用ネイティブレプリケーション ファブリック インターコネクと 4 つ以上のノードを備えたデータセンタークラスタの N : 1 レプリケーションと、ローカルおよびリモートのポイントインタイムコピー用の柔軟な保持ポリシー 自己暗号化ドライブおよびエンタープライズキー管理統合を使用した休眠データの暗号化
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ディスクドライブへの不正アクセスを防止するために、オプションでロック付きベゼルを選択可能
ソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> Cisco HyperFlex HX データ プラットフォーム ソフトウェア (ソフトウェア サブスクリプション、エッジライセンス)

製品仕様

表 2. Cisco HyperFlex HX225c Edge M6 ノードの仕様

機能/特徴	説明
シャーシ	1 ラックユニット (1RU) シャーシ
CPU	<ul style="list-style-type: none"> 第 3 世代 AMD EPYC CPU 1 個または 2 個
メモリ	<ul style="list-style-type: none"> 32 基の DIMM スロット (CPU ソケットあたり 16 枚の DIMM)、3200 MHz DDR4 最大 4 TB の容量
マルチビット エラー保護	このサーバはマルチビット エラー保護をサポートします。
ビデオ	<p>Cisco 統合管理コントローラ (Cisco IMC) は、Matrox G200e ビデオ/グラフィックスコントローラを使用してビデオを提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ハードウェア アクセラレーションを備えた内蔵 2D グラフィックスコアです。 組み込み DDR4 メモリ インターフェイスは最大 512 MB のアドレス可能メモリをサポートします (デフォルトで 8 MB がビデオ メモリに割り当てられます) ディスプレイ解像度 最大 1920 x 1200 16 bpp @ 60 Hz をサポート 高速な内蔵 24 ビット RAMDAC 第 1 世代の速度で動作するシングルレーン PCI-Express ホスト インターフェイス
電源サブシステム	<p>以下のホットスワップ可能な電源ユニットから最大 2 つ選択できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1050 W (AC) 1050 W (DC) 1600 W (AC) 2300 W (AC) <p>最低 1 台の電源ユニットが必須です。さらに 1 台を追加して 1 + 1 の冗長性を確保できます。</p>
前面パネル	前面パネル コントローラはステータス インジケータおよびコントロール ボタンを装備しています。

機能/特徴	説明
ACPI	このサーバーは、Advanced Configuration and Power Interface (ACPI) 4.0 規格をサポートしています。
ファン	ホットスワップ可能なファン (前面から背面への冷却用エアフロー) X 8
InfiniBand	InfiniBand アーキテクチャは PCIe スロットで使用可。
拡張スロット	<p>ハーフハイト スロット X 3</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ライザー 1 (CPU 1 で制御) : <ul style="list-style-type: none"> ◦ x16 PCIe 第 4 世代スロット x 1、(Cisco VIC)、ハーフハイト、3/4 レングス ● ライザー 2 (CPU 1 で制御) : <ul style="list-style-type: none"> ◦ x8 PCIe 第 4 世代スロット x 1、ハーフハイト、3/4 レングス ● ライザー 3 (CPU 1 で制御) : <ul style="list-style-type: none"> ◦ x16 PCIe 第 4 世代スロット x 1、(Cisco VIC)、ハーフハイト、3/4 レングス <p>または</p> <p>フルハイト ライザー スロット X 2</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ライザー 1 (CPU 1 で制御) : <ul style="list-style-type: none"> ◦ x16 PCIe 第 4 世代スロット x 1、(Cisco VIC)、フルハイト、3/4 レングス ● ライザー 2 (CPU 1 で制御) : <ul style="list-style-type: none"> ◦ x16 PCIe 第 4 世代スロット x 1、(Cisco VIC)、フルハイト、3/4 レングス
インターフェイス	<p>背面パネル :</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 1GBASE-T RJ-45 管理ポート x 1 ● RS-232 シリアル ポート (RJ45 コネクタ) x 1 ● DB15 VGA コネクタ x 1 ● USB 3.0 ポートコネクタ x 2 ● 各種のインターフェイスカードを搭載できる柔軟性の高いモジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) / OCP 3.0 スロット x 1 <p>前面パネル :</p> <ul style="list-style-type: none"> ● KVM コンソールコネクタ x 1 (USB 2.0 コネクタ x 2、VGA DB15 ビデオコネクタ x 1、シリアルポート (RS232) RJ45 コネクタ x 1 を装備)
内部ストレージデバイス	<p>ドライブ ストレージ :</p> <p>ドライブは、ホットスワップ可能な SAS/SATA ドライブ用前面パネルを備えたドライブベイに取り付けます。このノードでは 2 つの異なるバージョンを構成可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● HX225c Edge M6 オールフラッシュノード (HXAF-E-225M6S) <ul style="list-style-type: none"> ◦ データドライブ : SATA SSD x 3 ~ 6 ◦ キャッシュドライブ : SATA SSD x 1 ◦ ロギングドライブ : SATA SSD x 1 ● HX225c Edge M6 ノード (ハイブリッド) (HX-E-225M6S) <ul style="list-style-type: none"> ◦ データドライブ : SAS HDD x 3 ~ 6 ◦ キャッシュドライブ : SATA SSD/SAS SSD x 1 ◦ ロギングドライブ : SATA SSD x 1
統合管理コントローラ	<p>Cisco 統合管理コントローラ (Cisco IMC) ファームウェアを実行するベースボード管理コントローラ (BMC)。</p> <p>ご使用の設定に応じて、1GE 専用管理ポート、または Cisco 仮想インターフェイスカード (VIC) を介してコントローラにアクセスできます。</p>

機能/特徴	説明
	Cisco IMC はサーバー内の特定のコンポーネント (Cisco 12G SAS HBA など) を管理します。
ストレージコントローラ	<p>Cisco 12 G SAS HBA :</p> <ul style="list-style-type: none"> ● RAID はサポートされません ● JBOD/パススルーモードのサポート ● 最大 16 台の SAS/SATA 内蔵ドライブをサポートします。 ● 専用スロットに装着します
モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) /Open Compute Project (OCP) 3.0 スロット	<p>マザーボードの mLOM/OCP 3.0 専用スロットには、次のカードを柔軟に装着できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● シスコの仮想インターフェイス カード (VIC) ● OCP 3.0 ネットワーク インターフェイス カード (UCSC-O-ID10GC)
Cisco Intersight	<p>Cisco Intersight は、サーバー管理機能を提供します。</p> <p>注 : Cisco UCS Manager のサポートは、このサーバーでは利用できません。</p>
Cisco 統合管理コントローラ	リリース 4.2(1) 以降が必要
動作温度	<p>最低 10°C ~ 35°C (50°F ~ 95°F)、直射日光なし。(A10、A100、または背面 HDD が取り付けられている場合、35°C (95°F) の制限は 30°C (86°F) に変わります)。</p> <p>機能低下までの最大許容動作温度</p> <p>1°C/300 m (1°F/547 フィート)、950 m (3117 フィート) 超</p>
拡張動作温度	<p>5 ~ 40°C (41 ~ 104°F)、直射日光なし</p> <p>950 m (3117 フィート) 以上での、許容動作温度の最大低下率 : 1°C/175 m (1°F/319 フィート)、</p> <p>5 ~ 45°C (41 ~ 113°F)、直射日光なし</p> <p>950 m (3117 フィート) 以上での、許容動作温度の最大低下率 : 1°C/125 m (1°F/228 フィート)</p> <p>拡張動作温度の範囲で動作している場合、システム パフォーマンスに影響が出ることがあります。</p> <p>40 °C 以上での動作は、年間動作時間の 1 % 未満に制限されます。</p> <p>ハードウェア構成の制限が拡張動作温度範囲に適用されます。</p>
非動作時温度	<p>-40°C 以下または 65°C 以上 (-40°F 以下または 149°F 以上)</p> <p>最大温度変化速度 (動作時と非動作時)</p> <p>20°C/時 (36°F/時)</p>
動作時の相対湿度	8 ~ 90%、最大露点温度 24°C (75°F)、非凝縮環境
非動作時の相対湿度	5 ~ 95%、最大露点温度 33°C (91°F)、非凝縮環境
動作時の高度	0 m ~ 3050 m (10,000 フィート)
非動作時高度	0 m 以下または 12,000 m (39,370 フィート) 以上
ソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> ● Cisco HyperFlex HX データ プラットフォーム ソフトウェア (ソフトウェア サブスクリプション、エッジライセンス)

発注情報

全部品番号の一覧については、[HX225c Edge M6 の仕様シート](#)を参照してください。

Cisco ユニファイド コンピューティング サービス

シスコは、業界トップクラスのパートナー企業とともに、Cisco HyperFlex システムへの移行を支援するサービスを提供しています。シスコ ユニファイド コンピューティング サービスは、アジャイルなインフラストラクチャの構築、価値創出までの時間の短縮、コストの削減とリスクの緩和、展開・移行期間中の可用性の維持に役立ちます。システム展開後は、ビジネスニーズの変化に応じてパフォーマンス、可用性、および復元力を向上でき、さらなるリスクを軽減します。

シスコの環境維持への取り組み

シスコの[企業の社会的責任 \(CSR\)](#) レポートの「環境の持続性」セクションでは、製品、ソリューション、運用・拡張運用、サプライチェーンに対する、シスコの環境持続性ポリシーとイニシアチブを掲載しています。

次の表に、環境の持続可能性に関する主要なトピック（CSR レポートの「環境の持続性」セクションに記載）への参照リンクを示します。

持続性に関するトピック	参照先
製品の材料に関する法律および規制に関する情報	材料
製品、バッテリー、パッケージを含む電子廃棄物法規制に関する情報	WEEE 適合性

シスコでは、パッケージデータを情報共有目的でのみ提供しています。これらの情報は最新の法規制を反映していない可能性があります。シスコは、情報が完全、正確、または最新のものであることを表明、保証、または確約しません。これらの情報は予告なしに変更されることがあります。

Cisco Capital

目的達成に役立つ柔軟な支払いソリューション

Cisco Capital により、目標を達成するための適切なテクノロジーを簡単に取得し、ビジネス変革を実現し、競争力を維持できます。総所有コスト (TCO) の削減、資金の節約、成長の促進に役立ちます。シスコの柔軟な支払いソリューションは 100 か国以上で利用可能であり、ハードウェア、ソフトウェア、サービス、およびサードパーティ製の補完的な機器を、利用しやすい計画的な支払方法で購入できます。詳細は[こちら](#)をご覧ください。

購入のご相談

購入オプションの詳細な情報やシスコのセールス担当者への問い合わせをご希望の場合は、www.cisco.com/c/en/us/buy.html をご覧ください。

詳細情報

Cisco HyperFlex システムの詳細については、<https://www.cisco.com/jp/go/hyperflex> をご覧ください。

マニュアルの変更履歴

新規トピックまたは改訂されたトピック	説明箇所	日付
初回リリース	スペック シート	2022 年 3 月



AMD EPYC プロセッサを搭載した Cisco HyperFlex System

シスコ コンタクトセンター

自社導入をご検討されているお客様へのお問い合わせ窓口です。
製品に関して | サービスに関して | 各種キャンペーンに関して | お見積依頼 | 一般的なご質問

お問い合わせ先
お電話での問い合わせ
平日 9:00 - 17:00
0120-092-255

お問い合わせウェブフォーム
cisco.com/jp/go/vdc_callback



©2022 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.
Cisco, Cisco Systems, およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における商標登録または商標です。
本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間の
パートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R) この資料の記載内容は20XX年X月現在のものです。この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社
〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー
cisco.com/jp